

第2720地区

Rotary  
TAMANA RC



ROTARY INTERNATIONAL 2720

# 玉名ロータリークラブ週報

2022～2023



イマジン  
ロータリー

R	I	会	長	■	ジェニファー・ジョーンズ							
地	区	ガ	バ	ナ	■	堀	川	貴	史			
会			長	■	渡	邊	太	倫	朗			
幹			事	■	小	山			生			
公	共	イ	メ	ー	ジ	委	員	長	■	井	上	幸

例会日 ■ 毎週木曜日 / 12:30～13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4 司ロイヤルホテル内

事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和4年10月20日 No.2540

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanar.club](mailto:jimu@tamanar.club)  
ホームページアドレス <http://tamanar.club>

## 【会長の時間】渡邊 太郎会長

皆さんこんにちは。

急にちょっと気温も下がり、肌寒く感じるかと思いきや、昼間は半袖で過ごすという寒暖差が激しい季節になりました。

今日の会長の時間ですが、月に1度の今日は何の日シリーズでお話したいと思います。

今日10/20は、リサイクルの日だそうです。

なぜ20日かというと、10が一回り、20が二回りという語呂合わせらしいです。

「リサイクルの日」については、日本リサイクルネットワーク会議によって1990年に制定されたようです。

また、この日が発展して、当時の通商産業省（現在の経済産業省）ほか8省庁が10月を「リサイクル推進月間」としています。このリサイクル推進月間の期間中には、「リデュース・リユース・リサイクル」と呼ばれる3Rの推進に対する理解と協力を国民へと求めているようです。



リユース、リサイクルはよく聞きますが、リデュースという言葉は知らなかったので検索してみると「減らす、縮小する」という言葉らしいです。ゴミを減らし、再利用し、再生する」という感じでしょうか。

最近では、買い物に行くときに、袋の有料化からか自宅でのビニール袋の数が減ったな～って感じています。シャンプーなんかも、詰め替え用が普通だったり、仕事でもペーパーレスになったな～と感じる事が多くなりました。

日本という国は、印鑑を重んじる所があるので、進まないかもな～と思ってましたが、まあまあ重要な書類でも電子化になってきているのでビックリしてます。

これを機にこれからもゴミを減らし、資源を無駄にしない生活に慣れていかないかなと再確認しました。

それでは、本日の会長の時間を終わります。

### 【幹事報告】

#### 例会及び例会場の変更

- 11月 2日（水） 17：30～  
\*能楽師 河村晴久氏講演会  
場所 ホテルヴェルデ
- 11月16日（水） 通常例会 12：30～  
場所 ホテルブランカ → ホテルヴェルデ
- 11月23日（水） 休会（勤労感謝の日）
- 11月30日（水） 通常例会 12：30～  
場所 ホテルブランカ → ホテルヴェルデ

### 【委員会報告】

- 親睦委員会 第一グループ親睦ゴルフ大会の現時点
- 職業奉仕委員会 11月17日職場訪問場所の現時点
- ガバナー補佐 次年度ガバナー補佐山鹿RC決定について

### 【出席・スマイル報告】

会員数	53 (49) 名
出席数	29名
出席率	57.1%

★中嶋委員長 10/20 例会

スマイル  
前回までの累計 ￥185,000  
今 回 ￥23,000  
合計 ￥208,000



## 【スマイル報告】

渡邊会長 小山幹事	肥後先生の私の履歴書よろしくお願い致します。
村上会員 松本会員 田原会員 中嶋会員	九看大学長 肥後様の卓話ありがとうございます。
馬氷会員 深見会員 西嶋会員 宮本会員 松崎会員 平田会員 吉岡会員 野嶋会員 鶴田会員 東会員 井上会員 中嶋会員 本田会員 田中会員	肥後会員の卓話ありがとうございます。
渡邊知宣会員	10月15日の疋野神社の秋まつりは盛大厳粛に斎行されました。ロータリーの皆様方の御協力、ご参拝に深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### 【本日のプログラム①】 卓話：ようこそロータリーへ！

肥後 成美 会員 （九州看護福祉大学 学長）

この4月から九州看護福祉大学の学長職についております、肥後と申します。それを機に、当ロータリークラブにも参加させて頂いている次第です。

私は鹿児島生まれの鹿児島育ちですが、先ず名前について触れたいと思います。肥後なる姓は鹿児島県に多く、残念ながら肥後の国や肥後銀行とは関係ないようです。

熊本に出て来て2-3年目の話ですが、肥後銀行のとある支店に行きましたところ、中年の男性行員が真面目な顔をして「当銀行と何か関係のある方ですか」と質問されたことがあります。よっぽど、「はい、肥後銀行創設者の一族の者でして、本店地下金庫に眠っている現金の多くは私の物です。」と言いたいなとも一瞬考えたのですが、銀行と飛行機の中ではふざけてはいけないとも聞いておりましたので、思い留まりました。



私は昭和28年9月に鹿児島県指宿市で学校の教師をしている両親の下に生まれました。現在私は九州看護福祉大学という教育の場で働いておりますので、両親と同じような職業を選んだのかなと思っております。

小学校までは指宿市、中学・高校は鹿児島市で過ごし、大学は熊本大学へ進み、卒業後も熊本大学に勤務したので、そのまま熊本の人になった次第です。

高校の頃は、クヨクヨした小さなことにも悩むような少年でした。そんな私を嫌な顔もせず、励まし導いて下さったのが、中学高校を通じての恩師でした。「君は強い人の生き様を書いた本を読みなさい。」と言われ、紹介されたのが、フランスの作家、サン＝テグジュペリでした。彼の「人間の土地」「夜間飛行」「戦う操縦士」などの作品です。ひょっとしたら、「星の王子さま」の作者と言った方が、通りが良いかもしれません。

クラブ活動として中学ではサッカーを高校では弓道を楽しみました。

中2から高1までの3年間は父の仕事の関係で家族は屋久島に居ましたので、長期休みには帰省して、真っ青な海での水泳、貝採り、屋久島特産のポンカン狩り、宮之浦岳登山など貴重な体験をしました。特に、樹齢7000年と言われている縄文杉との出会いは印象深く、今では周りに近づくことはできないようですが、当時は何の規制もありませんでしたので、縄文杉の幹にペタペタ触りまくったことを良く覚えています。

何とか高校を卒業しましたが、現役での大学受験には失敗し、先ほど触れた恩師に勧められた熊本市の壺溪塾なる予備校に入ったのが、進学先も熊本大学に決めた大きな理由になります。眼の医者には小学校の頃からなりたいたと、目の不自由な人達のために人工の眼球を作り役立ちたいなどと、とりとめもなく思っていましたので、医学部に入学しました。

大学ではサッカー部に入り、部活動に明け暮れました。大学4年から5年にかけてキャプテンをまかされまして、人をまとめながら目指す方向へと組織を持っていくことの難しさを痛感させられました。しかし、振り返ってみますに、何事にも代えがたい学生時代の経験だったと思っております。

卒業と同時に、大学院生として、神経解剖学の研究室に入りました。小中の頃は眼の医者になりたいと思っていたことは先に触れましたが、大学入学後は精神・心に興味を持ち出しまして、脳の研究をしている神経解剖学の研究室に興味を覚え、そこの先生方と脳の話をするのが楽しくなり、卒業後は私も本格的に脳の研究に携わろうと考えたのです。ネコやラットの脳を使い、

脳の構造がどうなっているかを調べ、働きを分析していく内容です。

そして、我々は眼球だけで周りの世界を覗いているのではない。途中の情報伝達経路、最終的な大脳半球との総合的な働きの産物であることを知った次第です。

この研究に併せて、肉眼解剖も学生実習の指導という立場で関わってまいりました。



卒業と同時に、大学院生として、神経解剖学の研究室に入りました。小中の頃は眼の医者になりたいと思っていたことは先に触れましたが、大学入学後は精神・心に興味を持ち出しまして、脳の研究をしている神経解剖学の研究室に興味を覚え、その先生方と脳の話をするのが楽しくなり、卒業後は私も本格的に脳の研究に携わろうと考えたのです。ネコやラットの脳を使い、脳の構造がどうなっているかを調べ、働きを分析していく内容です。

そして、我々は眼球だけで周りの世界を観ているのではない。途中の情報伝達経路、最終的な大脳半球との総合的な働きの産物であることを知った次第です。この研究に併せて、肉眼解剖も学生実習の指導という立場で関わってまいりました

昭和58年、29歳で同じ郷里、指宿の女性と結婚をし、未だに続いています。妻の父親は指宿で建設会社を営んでおり、指宿のロータリークラブにも所属しておりました。1月に1回の例会が楽しみだと帰省した際、よく聞かされていたことを思い出します。

この4月からは学長職を務めることになり、ロータリークラブの仲間にも加えて頂くことになりましたが、大学でのコロナ対策の責任者も兼ねており、中々ロータリークラブの会合にも出席できない状態が続いておりますが、今日は新人の挨拶があるとのことでしたので、こうして参加させて頂いている次第です。

最後に、大学のことを少し述べさせていただきますが、開設以来25年目を迎えた、医療系の新しい大学です。およそ7000名の卒業生を社会に送り出しておりますが、大学の基本理念の一つは「地域と共に」です。この玉名市、県北地域と共に協力の下、発展していければと強く思っています。どうぞ、今後とも九州看護福祉大学のことを宜しくお願い致します、私の挨拶を閉じたいと思います。どうも、有り難うございました。

脳の研究や神経解剖学のお話、また卓話でもお願い致します(^^) /



## 【本日のプログラム②】

社会奉仕委員会企画  
玉名RC 社会奉仕事業グループワーク

現在の事業を振り返り今後やってみたい活動などをグループディスカッションしました。活発な意見交換の時間となりました。

### ★今後やってみたい活動について

- ・早朝クリーン作戦（少年空手共同事業）インターアクトクラブ共同化
- ・新玉名駅（桜の広場）清掃活動の固定化
- ・少年空手道大会を九州看護大学体育館開催の固定化
- ・いだてんマラソン 横島いちごマラソン ボランティア活動参加
- ・松原海岸 清掃ボランティア活動
- ・就職活動の支援活動
- ・高校生・大学生への支援活動
- ・公的機関との連携 ボランティア活動に参加
- ・他クラブの奉仕活動を参考

